

## 令和2年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

### 1. 指定管理者（施設）の基本情報

|       |   |
|-------|---|
| 施設名   | 箕面市立多世代交流センター   |
| 指定管理者 | 社会福祉法人ひじり福祉会  |
| 指定期間  | 平成25年（2013年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日                                    |
| 施設概要  | 箕面市立多世代交流センター   |
| 市支出額  | 36,091,485円（指定管理委託料：35,619,047円、新型コロナウイルス市緊急支援事業（指定管理施設減収補填）472,438円） |

### 2. 事業の実施状況

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 高齢者福祉機能「松寿荘」事業  | 高齢者の健康づくりや生きがいづくり         |
| 子育て支援機能「おひさま」事業 | 子育て中の若い世代のサポート            |
| 多世代交流に資する事業     | 高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場を提供 |

### 3. 利用者の満足度

#### （1）利用者アンケートの状況

|            |   |
|------------|---|
| アンケートの結果概要 | 令和3年7月27日～令和3年10月9日実施 回答数58件<br>各項目で「満足」または「おおむね満足」を選択されたかたの割合の平均は93%でした。 |
|------------|---|

#### （2）利用者等の意見交換会の状況

|            |   |
|------------|---|
| 意見交換会の結果概要 | 令和3年11月29日、4団体に参加いただき、意見交換会を開催しました。同好会活動や貸館などについてご意見をいただきました。 |
|------------|---|

#### （3）利用者からの意見を反映させる取り組み

|           |   |
|-----------|---|
| 取り組みの実施状況 | <p>&lt;松寿荘事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 箕面ロータリークラブから、ウォーキングマシン及び電動バイク各1台を寄贈いただき、計3台の新マシーンを健康増進室に設置しました。</li> <li>・ センター利用証カードの更新を行いました。</li> <li>・ 1階男子トイレに高機能マットを敷き、長年の懸案であった汚れ及び臭いを改善しました。</li> <li>・ 1階ロビー北側に並ぶソファを、より寛ぎやすいように配置替えしました。</li> <li>・ 各同好会の要望備品として、屋上のスタンド付きパラソル、麻雀牌等を購入しました。</li> <li>・ 市の階段利用促進策として、階段に標語をつけました。</li> <li>・ コロナ対策として来館者の安心・安全のため、消毒液に加え、玄関に市がサーモカメラを設置し、入館者の検温が確実にスムーズに実施出来るようになりました。</li> </ul> <p>&lt;おひさま事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ対策として①市が大型高機能換気扇2台を設置しました。②玩具を木製品から洗えるものに変更し、1日2回の洗浄と備品の消毒、清掃を行いました。③人数・時間制限、プログラムの定員変更をしました。</li> <li>・ プレイルーム内での写真・動画の撮影を禁止としました。</li> <li>・ ウッドデッキの柵のペンキ塗り替えをしました。</li> </ul> <p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急事態宣言による臨時休館時等に平穏無事と医療関係者へのエールを込めて、「しあわせの黄色いハンカチ」をセンター前に掲揚しました。</li> </ul> |
|-----------|---|

#### 4. 収支状況

|     |             |     |             |             |
|-----|-------------|-----|-------------|-------------|
| 収入計 | 42,798,977円 | 支出計 | 44,073,890円 | (事業活動計算書より) |
| 収支計 | △1,274,913円 |     |             |             |

#### 5. 特別提案の状況

|                     |  |
|---------------------|--|
| <b>地域に開かれた活動の展開</b> | <p>毎年、センターまつりや盆踊りではおひさまルームの利用者にも親子で出演していただき、多世代交流を深めるよい機会となってきました。</p> <p>また軽音グランプリやウィンターコンサートなど地域に密着した音楽イベントをはじめ、ボランティアによる日常的なミニコンサートや歌声広場など、利用者をはじめ地域の多くの方々に楽しんでいただけるような活動を進めてまいりました。ただ、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、令和2年2月19日以降、箕面市の方針等をふまえ、断続的に多世代交流センターの各活動等も停止や休止の状況が続き、人気の高い「稲ふれあい歌おう会」は65回、「笑いヨガ」は54回、「ヴァイオリンコンサート」は24回を数えたところでストップしています。コロナ感染が一定収束した後には、再び、皆さんの期待に応えて、継続し未永く催していければと考えています。</p> <p>センター主催教室としては、「初めてヨガ教室」と「折り紙教室」を開講し、定員を上回る多くの方から申し込みを受けましたが、残念ながら「折り紙教室」は、コロナ禍から中止せざるを得ませんでした。</p> <p>今後とも、地域に開かれた魅力ある取り組みを考えてまいります。</p> |
| <b>フリーマーケットの開催</b>  | <p>利用者協議会の協力を得て、平成25年度は「るいちゃん基金」への支援、26年度は「東北大震災復興」への支援、27年度は「鬼怒川の水害被災者」支援、28年度は「熊本地震の被災者」支援、29年度は「九州北部の豪雨災害」への支援、30年度は「北海道胆振東部地震」への支援、令和元年度は「台風15号による被災者」への支援を目的として開催し、毎年好評をいただきしっかりと地域に定着した催しとなってきました。令和2年度は、コロナ禍ではありましたが、万全の対策を取りつつ屋外での開催を実施し喜んで頂き、歳末助け合い共同募金に寄附しました。今後も支援を目的として、地域の期待に応えたフリーマーケットを開催してまいりたいと考えています。</p>  |

## パン工場の運営

諸般の事情により、平成29年3月末でいったん休業としました。今後の運営再開については引き続き検討をすすめているところです。  
なお、従来からの障害者事業所による週1回のパン販売は継続していましたが、残念ながらコロナ禍の影響で、令和2年4月以降は販売休止の状態が続いています。

## 6. 指定管理者の自己評価

- ① 入館利用証の磁気カード方式も6年が経過し、利用者には定着しているものと考えています。事務処理も大幅に効率化され、外部からの問い合わせなどに対しましても利用者の動向把握がより容易に正確に行えるようになっていきます。磁気カードの経年劣化防止と利用者の現状確認のために、利用者協議会の協力を得ながら定期的なカード更新手続を令和3年3月から始めました。
- ② コロナ禍の影響もあり、新規の利用登録者は微増で推移しており、同好会活動や各種イベントも大きな制約を受けましたが、全体としては概ね満足していただいていると考えています。なお、浴場については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「高齢者の施設であるからこそ感染予防には慎重になる必要がある。浴場は窓を開けての換気ができず、どうしても感染リスクが高くなるため、再開しない。」との方針で箕面市と協議し、令和2年2月29日以降閉鎖しているところです。
- ③ 備品によっては老朽化による入替えの必要性があります。利用者に人気の高いヘルストロンはほぼ毎年1台ずつ更新してきました。バイクなどの健康器具の更新も必要で、随時行っているところですが、不特定多数の方が頻繁に使用することから、機器の故障が絶えないことが問題となっています。
- ④ コロナ禍での来館者減少期には問題はありませんが、通常期の駐輪場は慢性的な満杯状態にあり、大きな事故が起きる前に早急に駐輪スペースを拡張する必要があります。市からの予算拠出を望みます。
- ⑤ コロナ禍で大きな制約を受ける中、松寿荘事業につきましても、利用者協議会と緊密な連携を取りつつ協力を得て進めているところですが、残念ながら、多くの伝統的行事は中止に追い込まれました。また、同好会に新規入会しづらいという声がありますので、個別の同好会及び利用者協議会全体に対して、機会あるごとに、常にかかれた公平・公正な同好会であるように注意喚起を行い、理解・協力を求めているところです。さらに、今後の同好会のあり方と関連して同好会活動への利用料減免方法についても課題提起を行い、引き続きの重要検討事項とします。
- ⑥ おひさまルームは、コロナ感染拡大防止に伴う緊急事態宣言発令により、令和2年（2020年）4月4日から6月7日まで閉室となりました。6月8日再開以後の利用については、おべんとうひろばを中止し、人数制限と時間制限を設けました。予定していた4月、5月、6月のプログラム（ベビーマッサージ・親子ふれあい遊び・歯科衛生士のお話・1歳児集まれ）はすべて中止し、再開後は内容などを変更しながら実施しました。またコロナ感染防止の一環として次の対策を取りました。  
◆スタッフは保護メガネを着用し、スタッフルームには感染防止用アクリルボードとビニールカーテンを設置◆手指消毒液用自動ディスペンサーと高機能換気扇の設置◆洗濯機と衣類乾燥機の設置◆玩具や絵本類を分割し午前午後で入れ替え、専用洗剤にて洗浄し乾燥。洗浄できないものは、希釈した洗浄洗剤にて拭き上げ、または食品添加物アルコール製剤を噴霧し拭き上げ

その他、ウッドデッキのひび割れ箇所の補修と防腐塗料の塗装、個人情報保護の観点から保護者によるプレイルーム内での写真や動画撮影の禁止を周知しました。

これからもアンケートのご意見や日々のご利用者の声を運営に生かして、スタッフ一同初心を忘れず、笑顔を持って運営に携わっていきたいと考えています。